

高校生、保護者、進路指導担当者必読

特別編集 日経 CAREER MAGAZINE

価値ある大学

就職力ランキング 2023-2024

関東学院大学 特別編

日経
独自調査

企業が欲しが
る人材を
輩出する

大学



👑 行動力ランキング

全国

▶▶▶ 4位!

👑 対人力ランキング

全国

▶▶▶ 20位!



日経HRの許可により
日経キャリアマガジン特別編集
「価値ある大学2023-2024」から抜粋したものです。
禁無断転載

就職力 ランキング 2023-2024

就職力ランキングは、企業の人事担当者が採用した社員から得た印象をもとに、出身大学を評価した結果から作成しています。ランキング上位の大学ほど、企業で活躍する人材を輩出しているといえます。総合ランキング、側面別ランキング、地域別ランキング、小規模大学ランキングを紹介します。

調査内容・集計方法

全上場企業と一部有力未上場企業を対象に、過去2年間（2021年4月～2023年3月）の新卒採用において、正社員として採用・入社した実績のある大学を人数の多い順に10大学まで挙げてもらった。挙げた大学について、2年間の入社人数と、各大学の「学生のイメージ」（12項目）、および「大学の取り組みへのイメージ」（7項目）に関して、あてはまるかどうかを6段階評価（※1）で聞いた。

※1 非常にあてはまる／あてはまる／ややあてはまる／あまりあてはまらない／あてはまらない／まったくあてはまらない
集計時、6段階評価にそれぞれ10点、8点、6点、4点、2点、0点を付与。

今回調査（2023年実施）における大学名の回答と、昨年調査（2022年実施）における大学名の回答を合算して集計した。その際の処理として、今回調査と昨年調査の回答のうち、「同一企業」かつ「同一大学」の回答を重複扱いとし、昨年調査の回答を除外した。

各項目の得点の算出方法

有効回答のうち、項目ごとに獲得した点数に対して、2年間の入社人数を重みとした加重平均値を「得点」とした。

各側面別得点の算出方法（側面別ランキング）

各側面に該当する3項目（※2）を合算し、項目数（3）で割った平均値を「得点」とした。項目による重み付けは行っていない。

※2 側面①～④に対応する「学生のイメージ」項目は以下の通り。

- ①行動力：熱意がある／主体性がある／チャレンジ精神がある
- ②対人力：コミュニケーション能力が高い／ストレス耐性が高い／柔軟性、適応力がある
- ③知力・学力：論理的思考ができる／高い教養を身に付けている／理解力がすぐれている（地頭がよい）
- ④独創性：創造力がある／個性がある／着眼点が良い

総合得点の算出方法（総合ランキング）

「学生のイメージ」についての側面別得点を単純合算した。側面による重み付けは行っていない。

ランキングの対象

調査対象企業から名前が挙がった件数を大学ごとに合計し、その件数が一定水準以上に達した大学を対象とした。側面別ランキングは上位25位を掲載。

※得点は小数点以下2桁表示（四捨五入）。

調査概要

- 🔍 **調査名** ……企業の人事担当者から見た大学イメージ調査
- 📅 **調査期間** ……2023年2月14日（火）～3月22日（水）
- 🎯 **調査対象** ……2023年2月現在の全上場企業（新興市場含む、外国会社は除く）と一部有力未上場企業
- 🏢 **調査対象社数** ……5070社
- 📊 **回答社数** ……738社（回答率14.6%）
- 👤 **調査主体** ……日本経済新聞社と日経HR
- 🤝 **調査協力** ……日経リサーチ

総合ランキング

順位	分類	大学名	総合得点	側面① 行動力	側面② 対人力	側面③ 知力・学力	側面④ 独創性
54位	私	大阪経済大学	29.83	7.85	7.68	7.00	7.30
55位	私	龍谷大学	29.80	7.65	7.59	7.19	7.37
56位	国	三重大学	29.79	7.51	7.52	7.58	7.18
57位	公	高知工科大学	29.75	7.77	7.63	7.27	7.08
58位	私	大阪産業大学	29.73	7.65	7.86	6.80	7.42
59位	国	福井大学	29.64	7.73	7.41	7.51	6.99
60位	国	埼玉大学	29.63	7.24	7.39	7.93	7.07
61位	国	熊本大学	29.62	7.53	7.37	7.61	7.11
62位	私	関西大学	29.58	7.71	7.63	7.21	7.03
63位	国	京都工芸繊維大学	29.56	7.29	7.50	7.54	7.23
64位	国	広島大学	29.42	7.39	7.24	7.82	6.97
65位	私	神奈川工科大学	29.38	7.39	7.60	7.07	7.32
66位	私	法政大学	29.34	7.50	7.51	7.24	7.09
67位	国	岡山大学	29.23	7.67	7.39	7.36	6.81
67位	国	長崎大学	29.23	7.13	7.46	7.67	6.97
69位	私	椋山女学園大学	29.19	7.26	7.45	7.17	7.31
70位	私	関西外国語大学	29.09	7.91	7.61	6.78	6.79
71位	私	大東文化大学	29.06	7.47	7.56	6.78	7.25
71位	私	桜美林大学	29.06	7.50	7.46	6.74	7.36
73位	私	芝浦工業大学	29.05	7.46	7.27	7.33	6.99
74位	私	京都産業大学	29.04	7.64	7.48	6.77	7.15
75位	私	神奈川大学	28.95	7.56	7.48	6.87	7.04
76位	私	千葉工業大学	28.89	7.50	7.28	7.26	6.85

順位	分類	大学名	総合得点	側面① 行動力	側面② 対人力	側面③ 知力・学力	側面④ 独創性
31位	国	山形大学	30.54	7.67	7.52	7.90	7.45
32位	国	茨城大学	30.49	7.58	7.54	8.10	7.27
33位	私	名古屋外国語大学	30.42	8.36	7.96	7.15	6.95
34位	私	明治大学	30.37	7.89	7.77	7.56	7.15
34位	国	静岡大学	30.37	7.54	7.62	7.73	7.48
36位	国	富山大学	30.32	7.67	7.46	7.90	7.29
37位	私	立命館大学	30.29	7.81	7.70	7.46	7.32
38位	公	東京都立大学	30.23	7.57	7.55	7.72	7.39
39位	私	立教大学	30.15	7.75	7.66	7.63	7.11
39位	私	関東学院大学	30.15	8.31	7.84	6.64	7.36
41位	公	兵庫県立大学	30.08	7.72	7.55	7.68	7.13
41位	国	新潟大学	30.08	7.68	7.48	7.77	7.15
43位	私	青山学院大学	30.07	7.47	7.68	7.56	7.36
43位	私	南山大学	30.07	7.77	7.60	7.68	7.02
45位	私	東京理科大学	30.06	7.62	7.41	7.96	7.07
46位	私	関西学院大学	30.04	7.71	7.75	7.45	7.13
47位	国	愛媛大学	30.03	7.50	7.61	7.66	7.26
48位	公	大阪市立大学	30.00	7.69	7.59	7.59	7.13
49位	私	獨協大学	29.99	7.78	7.63	7.37	7.21
50位	私	中央大学	29.95	7.62	7.54	7.57	7.22
51位	国	九州工業大学	29.88	7.50	7.20	7.73	7.45
52位	私	学習院大学	29.86	7.43	7.44	7.77	7.22
52位	私	福岡工業大学	29.86	8.07	7.89	6.86	7.04

**理工系は25大学がランキング
国は人材育成を支援**

企業における理工系人材不足の影響もあって、総合ランキングには理工系大学が多く入っています。国立大学は名古屋工業大学、東京工業大学、東京農工大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、電気通信大学、東京海洋大学、九州工業大学、京都工芸繊維大学の9校、公立大学は高知工科大学。私立大学は東京理科大学や福岡工業大学、神奈川工科大学、芝浦工業大学、千葉工業大学など15校の計25校。全体の2割を占めました。

現在、あらゆる分野で理工系の高度専門人材不足が指摘されており、国は公私立大学を対象に、理工農系学部の新設や既存学部からの転換などを支援する事業を始めています。既に理工系学部の学部への変更や学部新設を進めている大学もあります。国は最終的に250程度の学部・学科の新設や転換を見込んでいます。これとは別に、高度デジタル人材の育成に力を入れる大学への支援も計画しており、こちらは国立大学を含めた全大学が対象です。

側面別ランキング

行動力

「熱意がある」「主体性がある」「チャレンジ精神がある」の3項目の得点を合算し、項目数で割った平均値を「行動力」としました。

順位	分類	大学名	側面得点	熱意がある	主体性がある	チャレンジ精神がある
1位	公	大阪府立大学	8.41	8.12	8.50	8.62
2位	私	名古屋外国語大学	8.36	8.67	8.20	8.20
3位	国	九州大学	8.32	7.95	8.58	8.44
4位	私	関東学院大学	8.31	8.58	8.10	8.24
5位	国	一橋大学	8.26	8.17	8.30	8.30
6位	国	京都大学	8.23	7.84	8.53	8.31
7位	国	大阪大学	8.19	8.05	8.37	8.16
8位	国	横浜国立大学	8.18	8.13	8.33	8.08
9位	国	鹿児島大学	8.16	8.00	8.64	7.85
10位	国	東北大学	8.15	8.07	8.34	8.05
11位	国	千葉大学	8.14	7.90	8.24	8.27
12位	国	名古屋大学	8.07	7.92	8.26	8.04
12位	私	福岡工業大学	8.07	8.37	8.00	7.85
14位	国	豊橋技術科学大学	8.06	7.81	8.00	8.38
15位	国	神戸大学	8.01	7.89	8.15	8.00
16位	私	早稲田大学	8.00	7.73	8.29	7.99
17位	私	中京大学	7.97	8.30	7.56	8.04
17位	国	群馬大学	7.97	7.88	8.10	7.92
19位	国	北海道大学	7.96	7.52	8.32	8.03
20位	国	名古屋工業大学	7.95	7.80	8.05	8.00
21位	私	同志社大学	7.91	7.88	7.94	7.90
21位	私	関西外国語大学	7.91	8.00	7.71	8.01
21位	私	東北学院大学	7.91	8.01	7.86	7.86
21位	私	東北工業大学	7.91	8.38	7.59	7.77
25位	私	帝京大学	7.90	8.26	7.53	7.90

1位の大阪府立大学 チャレンジ精神で高評価

行動力で1位となった大阪府立大学は、行動力を構成する「チャレンジ精神がある」が1位で、「主体性がある」4位、「熱意がある」10位でした。2位の名古屋外国語大学は「熱意」が1位、「主体性」15位、「チャレンジ精神」9位。3位の九州大学は「主体性」と「チャレンジ精神」がともに2位、「熱意」は20位でした。4位には「熱意」が2位だった関東学院大学が入りました。「熱意」は上位7校が私立大学で、国立大学トップは一橋大学の8位でした。

項目別の上位は次の通りです。

熱意がある

1位名古屋外国語大学、2位関東学院大学、3位東北工業大学、4位福岡工業大学、5位大阪産業大学。

主体性がある

1位鹿児島大学、2位九州大学、3位京都大学、4位大阪府立大学、5位大阪大学。

チャレンジ精神がある

1位大阪府立大学、2位九州大学、3位豊橋技術科学大学、4位京都大学、5位一橋大学と名古屋学院大学。

側面別ランキング

対人力

「コミュニケーション能力が高い」「ストレス耐性が高い」「柔軟性、適応力がある」の3項目の得点を合算し、項目数で割った平均値を「対人力」としました。

順位	分類	大学名	側面得点	コミュニケーション能力が高い	ストレス耐性が高い	柔軟性、適応力がある
1位	国	九州大学	8.27	8.43	8.10	8.27
2位	公	大阪府立大学	8.20	8.81	7.88	7.90
3位	国	神戸大学	8.12	8.46	7.78	8.12
4位	国	京都大学	8.02	8.24	7.77	8.04
4位	国	一橋大学	8.02	8.25	7.84	7.97
6位	国	筑波大学	8.00	8.33	7.84	7.84
7位	国	横浜国立大学	7.99	8.30	7.70	7.97
8位	国	名古屋大学	7.98	8.03	7.87	8.03
9位	私	名古屋外国語大学	7.96	8.73	7.58	7.56
10位	私	同志社大学	7.92	8.14	7.73	7.88
10位	私	慶應義塾大学	7.92	8.62	7.41	7.74
10位	私	名古屋学院大学	7.92	8.30	7.67	7.79
13位	私	福岡工業大学	7.89	8.23	7.85	7.60
14位	国	大阪大学	7.87	8.17	7.58	7.86
15位	私	大阪産業大学	7.86	8.06	7.85	7.67
16位	国	北海道大学	7.85	7.96	7.73	7.87
16位	国	金沢大学	7.85	8.17	7.48	7.89
16位	国	千葉大学	7.85	7.88	7.69	7.98
16位	国	鹿児島大学	7.85	8.00	7.73	7.82
20位	私	早稲田大学	7.84	8.41	7.45	7.66
20位	私	関東学院大学	7.84	8.10	8.19	7.22
22位	国	名古屋工業大学	7.80	7.78	7.59	8.02
23位	国	東京農工大学	7.79	7.56	7.67	8.13
24位	私	明治大学	7.77	8.31	7.34	7.66
25位	国	信州大学	7.76	7.84	7.69	7.74

1位の九州大学は3指標で5位以内

九州大学は対人力を構成する

「柔軟性、適応力がある」が1位、「ストレス耐性が高い」が2位、「コミュニケーション能力が高い」が5位と、バランス良く評価されました。2位の大阪府立大学は「コミュニケーション能力」が1位、「ストレス耐性」が3位、「柔軟性、適応力」が10位。3位の神戸大学は「柔軟性、適応力」が3位、「コミュニケーション能力」が4位、「ストレス耐性」が9位。私立大学の最高位は9位の名古屋外国語大学でした。

項目別の上位は次の通りです。

◎コミュニケーション能力が高い

1位大阪府立大学、2位名古屋外国語大学、3位慶應義塾大学、4位神戸大学、5位九州大学。

◎ストレス耐性が高い

1位関東学院大学、2位九州大学、3位大阪府立大学、4位名古屋大学、5位福岡工業大学と大阪産業大学。

◎柔軟性、適応力がある

1位九州大学、2位東京農工大学、3位神戸大学、4位京都大学、5位名古屋大学。

大学の取り組みランキング

順位	分類	大学名	得点
1位	私	福岡工業大学	8.91
2位	国	鹿児島大学	8.61
3位	私	東北学院大学	8.19
4位	国	横浜国立大学	8.13
5位	国	新潟大学	8.10
5位	国	香川大学	8.10
7位	国	群馬大学	8.00
8位	国	長岡技術科学大学	7.97
8位	私	東京農業大学	7.97
10位	国	富山大学	7.96
11位	私	関東学院大学	7.94
12位	私	金沢工業大学	7.93
13位	私	日本工業大学	7.91
14位	国	山形大学	7.90
14位	私	大阪経済大学	7.90
16位	私	東北工業大学	7.85
17位	国	茨城大学	7.82
18位	国	名古屋大学	7.78
19位	国	愛媛大学	7.77
20位	国	東北大学	7.76
20位	国	千葉大学	7.76
22位	国	信州大学	7.73
22位	国	福井大学	7.73
24位	国	三重大学	7.72
25位	国	金沢大学	7.71

地域の活性化に貢献する大学ランキング

順位	分類	大学名	得点
1位	国	京都大学	9.23
2位	国	名古屋大学	9.09
3位	国	東北大学	8.80
4位	国	横浜国立大学	8.68
5位	国	神戸大学	8.65
6位	国	大阪大学	8.63
7位	国	豊橋技術科学大学	8.60
8位	国	名古屋工業大学	8.58
9位	国	九州大学	8.53
10位	国	長岡技術科学大学	8.52
11位	国	東京大学	8.41
12位	国	金沢大学	8.37
13位	国	群馬大学	8.34
14位	国	筑波大学	8.33
15位	国	東京工業大学	8.31
15位	国	九州工業大学	8.31
17位	国	鹿児島大学	8.27
17位	公	大阪府立大学	8.27
19位	私	日本工業大学	8.20
20位	国	新潟大学	8.15
21位	国	山形大学	8.13
22位	国	北海道大学	8.11
23位	国	東京農工大学	8.10
23位	国	千葉大学	8.10
25位	国	広島大学	8.08

すぐれた研究に取り組む大学ランキング

取り組み別ランキング

地域の活性化に貢献する大学は1位福岡工業大学、2位鹿児島大学、3位東北学院大学。企業からの評価するコメントは、福岡工業大学、鹿児島大学については産学官連携に関する取り組みについてのものが多く、東北学院大学は「地域のマンモス大として様々な活動をしている」という声がありました。

25校中唯一東京に本拠を置く東京農業大学は、実習で収穫した農産物等の地域での販売活動や、学園祭「収穫祭」を挙げる企業が多く見られました。

すぐれた研究に取り組んでいるとされたのは、京都大学、名古屋大学、東北大学が上位3校。25校のうち17位の大阪府立大学、19位の日本工業大学以外は国立大学でした。京都大学についてはさまざまな研究分野や山中伸弥教授の名前を挙げて評価する企業が多く、名古屋大学はノーベル賞を受賞した先生が多いことに触れる企業が多く、東北大学については素材分野での研究力の高さを評価する企業が目立ちました。

「すぐれた研究」は25校中23校が国立大学

増やしたい・採用したい大学ランキング

順位	分類	大学名
1位	私	慶應義塾大学
2位	私	早稲田大学
3位	国	京都大学
4位	国	東京大学
5位	国	東京工業大学
6位	国	大阪大学
7位	国	名古屋大学
8位	私	芝浦工業大学
9位	国	東北大学
10位	私	東京理科大学
11位	私	近畿大学
12位	私	立命館アジア太平洋大学
13位	私	同志社大学
14位	国	北海道大学
15位	公	国際教養大学
16位	私	明治大学
17位	国	名古屋工業大学
18位	私	立命館大学
19位	国	九州大学
20位	国	筑波大学

今後採用したい大学ランキング

人事担当者が「もっと採用を増やしたい」と考えている大学と、採用実績はないものの注目して「今後採用したい」と考えている大学を聞いています。

採用を増やしたい大学ランキング

順位	分類	大学名
1位	国	豊橋技術科学大学
2位	国	電気通信大学
2位	公	高知工科大学
2位	国	鹿児島大学
5位	国	名古屋工業大学
6位	国	富山大学
7位	国	長岡技術科学大学
8位	私	神奈川工科大学
9位	私	芝浦工業大学
10位	国	山口大学
11位	私	東北工業大学
11位	国	九州工業大学
13位	私	東京電機大学
14位	国	名古屋大学
15位	国	一橋大学
16位	私	関東学院大学
17位	私	福岡大学
18位	国	東京工業大学
19位	私	福岡工業大学
20位	国	北海道大学
21位	私	千葉工業大学
21位	国	金沢大学
23位	国	広島大学

増やしたい豊橋技術科学大学 採用したい慶應義塾大学

企業に採用実績のある大学の中で、「もっと採用を増やしたい大学」を聞いたところ、1位は豊橋技術科学大学、2位には電気通信大学、高知工科大学、鹿児島大学が並び、5位名古屋工業大学でした。理工系の人材不足を反映し、ランキングに入った23校中13大学が理工系大学でした。

近年、採用実績はないものの「今後採用したい大学」は、1位慶應義塾大学、2位早稲田大学と、難関私立大学が並びました。3位は京都大学、4位東京大学、5位東京工業大学の順。

採用したい理由は慶應義塾大学については「混沌とした時代で組織をけん引する素養を感じる」「柔軟な考え方を持っている人が多いイメージがある」というコメントがありました。早稲田大学は「起業家精神を持った学生が多い」、京都大学は「新たな事業を創造できる人材を採用できそう」、東京大学は「学習することに関して一番努力してきた人が集まっている大学だから」といった理由が挙げられました。

「半歩」踏み出す学生に 社会とつながる経験を

関東学院大学が提供する学びのフィールドは、キャンパスを越え、地域や企業に広がっています。どのような取り組みが「就職ランキング」での高評価につながっているのか、学長に話を聞きました。

社会の課題を見つけ 解決できる人間に

「働く」とは「はたを楽にする」こと——社会に出たら、誰もが何かしらの課題解決と向き合っていて、周りに貢献していくものです。しかし、いま社会が抱える課題は複雑かつ多様になり、前例を踏襲するだけでは太刀打ちできません。このVUCAの時代こそ、みずからの頭で問いを立て、解決する方法を学ぶ必要があります。

そこで私たちが始めたのが「社会連携教育」。課題は社会の中にあるものだととらえ、教室で学ぶ理論やモデルと、社会での実践を往復するプログラムです。企業や自治体、地域と深く関わって現場を知り、課題や背景について理解を深め、解決策を考えていきます。例えば経営学部の「Kibiz」は、さまざまな企業より提示される課題に対し、学生たちが解決策を提案するカリキュラムです。先日は学生主導で三浦半島の名産品を仕入れ、京急電鉄の駅ナカにて販売する「Kibizマルシェ」を通じて、三浦半島の活性化を狙いました。横浜市から「神奈川・本牧エリアの活性化について学生の意見がほしい」と言われたときには、近年では稀な通年の授業を設定

し、まず街を知ることから始めました。フィールドワークをしたり、街のイベントの運営へ参画したりして現状を見つめたうえで、年度末によく提案に至ります。こうした授業は、典型的なPBL（課題解決型学習）といえるでしょう。関東学院大学がある横浜は、そうした学習におおつらえ向きの場所です。400万弱の人口と数多くの企業を擁しているからこそ、教育に広がり生まれます。また、学校の外に出ていくばかりが社会連携ではありません。法学部法学科では、神奈川県内の弁護士や裁判官を講義に招いて、最前線の課題を学んでいます。

臨場感ある学びが 人生の大きな糧となる

ただひたすら理論を教わるだけではない、臨場感ある学びは、学生たちに飛躍的な成長をもたらします。例えば自分のアイデアを企業にプレゼンするとき、学生たちは緊張しきり。失敗も少なくありません。しかし、うまくいかなかったとしても、改善点は必ず見えてくる。その経験が大きな糧となり、教室に戻ってからの学びをぐっと深めてくれるのです。

学生にも教授にもハイカローリな授業ですが、各々が頑張っ



関東学院大学
小山 巖也 学長
Koyama Yoshinari

たことは、少しずつ良い循環を生み始めています。その成果のひとつが、今回の「就職ランキング」の好順位となりましたが、最初から全学生が行動力抜群だったわけではありません。不安な中でも「興味があるな」「やってみようか」という気持ちを信じ、ドキドキしながら半歩を踏み出した学生たちが、学内外で得たさまざまな知識や経験を経てこれらの力を磨いてくれたのだと感じています。半歩踏み出した学生に、我々は力を尽くしてサポートし、次の一步に繋げる教育を展開しています。予測困難な、「問い」が求められる時代に社会で活躍できる人材をこれからも輩出していきたいと思えます。